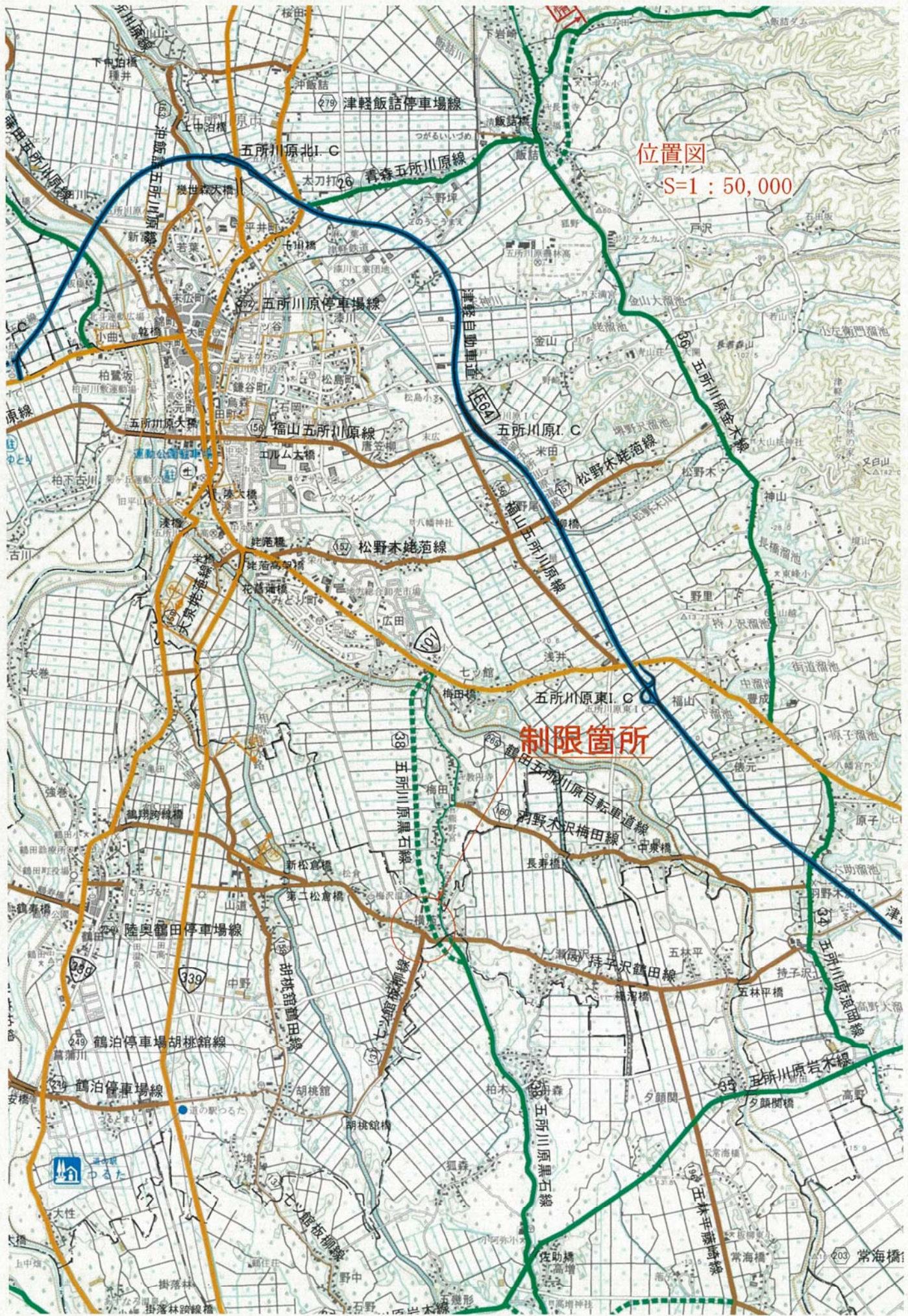


工 事 名		持子沢鶴田線道路交通安全施設整備工事		<del>直営</del> : 請負	
場 所	路 線 名	一般県道 持子沢鶴田線			
	地 内 ( 区 間 )	自 北津軽郡鶴田町大字横范 延長 68m 至 北津軽郡鶴田町大字横范			
時 期	期 間	自 令和6年3月6日 から 至 令和6年9月30日 まで			
	昼 夜 の 別	<del>昼</del> ・ <del>夜</del> ・ 昼 <del>夜</del>			
作 業 の 概 要	作 業 内 容	土工、カルバート工、排水構造物工、舗装工、縁石工、標識工			
	作 業 順 序	準備→土工→排水構造物工→カルバート工→縁石工→標識工→舗装工→後片付			
	資 材 の 置 場	道路敷外 ・ <del>道路敷内</del>			
	保 安 設 備	バリケード・注意標識			
交 通 に 対 す る 措 置	禁 止 又 は 制 限 対 象	<del>全 面</del> <del>車 両</del> 通行止 <del>大 型 車</del>	片側交互交通	(その他)	
	同 上 期 間	自 令和6年4月15日 から 至 令和6年9月30日 まで			
	同 上 時 間	<del>終 日</del>	毎日 <del>毎 夜</del> (8:00~17:00)		
	同 上 区 間	自 北津軽郡鶴田町大字横范 延長 120m 至 北津軽郡鶴田町大字横范			
	迂 回 路 の 有 無	有 ( <del>—————</del> ) ・ 無			
	設 備 標 識 そ の 他	案内 ・ 警戒 ・ 規制の各標識			
	信 号 機 又 は 信 号 員 の 配 置	信号機 ・ 信号員 <del>そ の 他 ( <del>—————</del> )</del>			
	警 察 官 の 要 否	<del>要</del> ・ 否			
発 注 者	発 注 者	西北地域県民局長			
	連 絡 先	地域整備部 道路施設課			
	担 当 者	加藤 菜奈子			
	電 話	0173-34-2111 (内線264)			
受 注 者	受 注 者	(株)須郷土木			
	連 絡 責 任 者	田村 和久			
	電 話	0173-22-2620			
図面	縮 尺	図示 (位置図・平面図)			





位置図

S=1 : 50,000

制限箇所



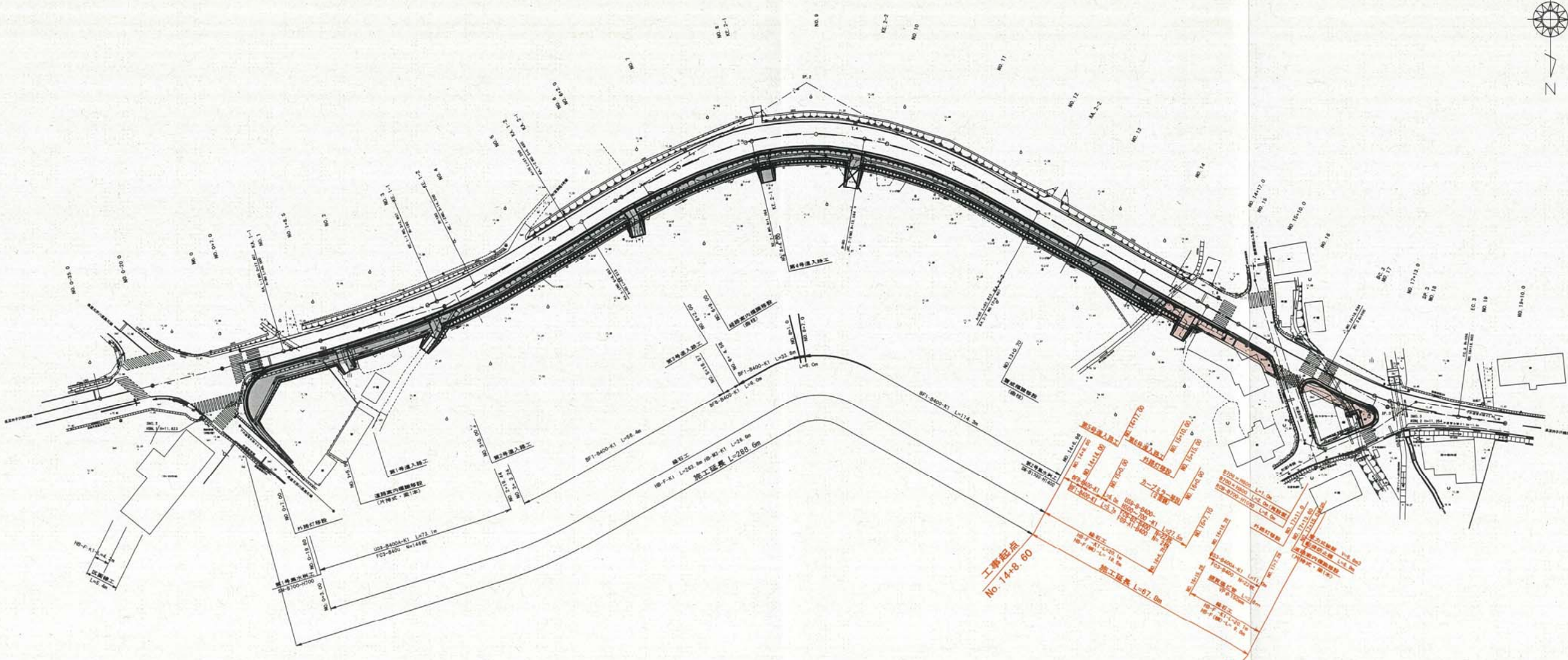
令和5年度 道路交通安全施設整備工事  
 工事番号 第542号  
 路線名 神子沢線  
 河川 北津軽郡藤岡町大字神子沢  
 平面図 縮尺 1:500  
 図面番号 24圖中2  
 西北地域県民局地域整備部  
 青森県

2  
37

平面図

S-1:500

区間	起点	終点	延長
1	0+000	0+100	100.00
2	0+100	0+200	100.00
3	0+200	0+300	100.00
4	0+300	0+400	100.00
5	0+400	0+500	100.00
6	0+500	0+600	100.00
7	0+600	0+700	100.00
8	0+700	0+800	100.00
9	0+800	0+900	100.00
10	0+900	1+000	100.00



SP.4  
E=1:500

区間	起点	終点	延長
1	0+000	0+100	100.00
2	0+100	0+200	100.00
3	0+200	0+300	100.00
4	0+300	0+400	100.00
5	0+400	0+500	100.00
6	0+500	0+600	100.00
7	0+600	0+700	100.00
8	0+700	0+800	100.00
9	0+800	0+900	100.00
10	0+900	1+000	100.00

SP.5  
E=1:500





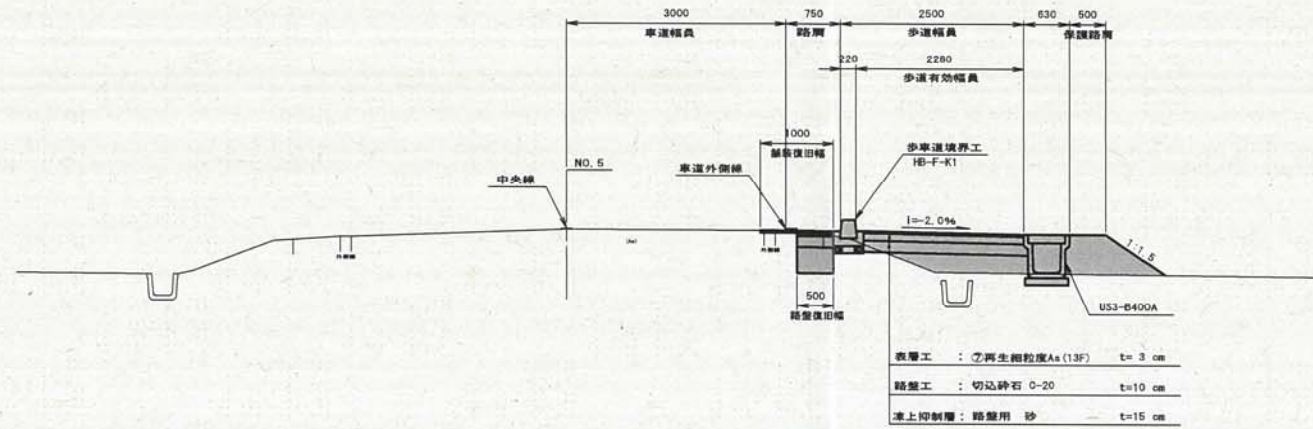
令和5年度 道路交通安全施設整備工事	
工事番号	承第542号
路線名 河川	神子沢橋田線
施行所	北津軽郡橋田町大字橋田 地内
道路工標準断面図	縮尺 図示
図面番号	26第中4
西北地域県民局地域整備部	
青森県	

4  
37

### 道路工標準断面図

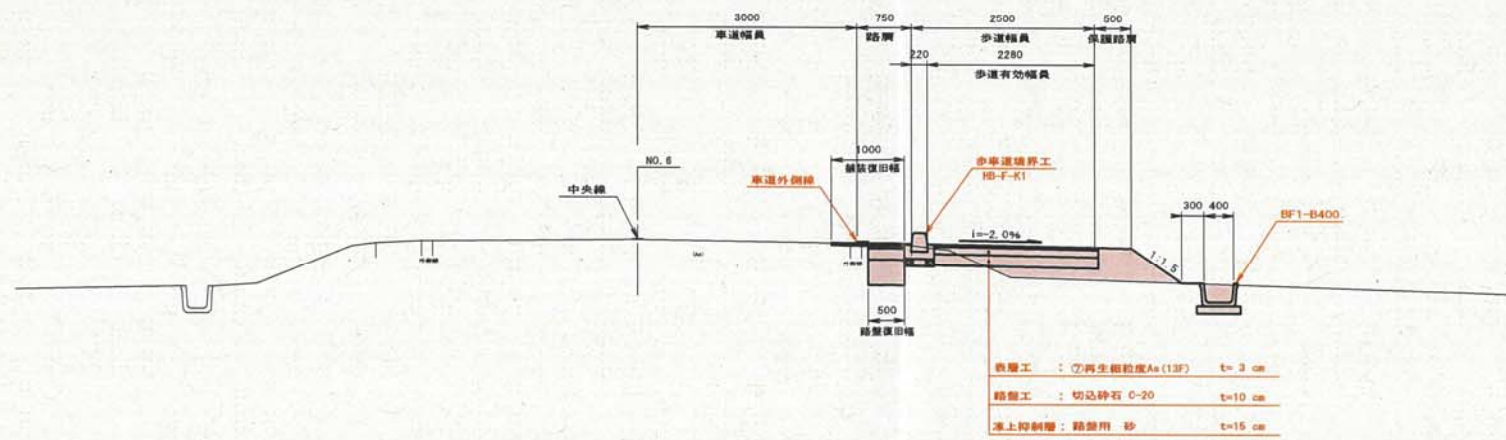
S=1:50

#### 区間-1 (NO. 0~NO. 3)



表層工	: ⑦再生粗粒度As (13F)	t= 3 cm
基層工	: 切込砕石 0-20	t=10 cm
凍上抑制層	: 路盤用 砂	t=15 cm

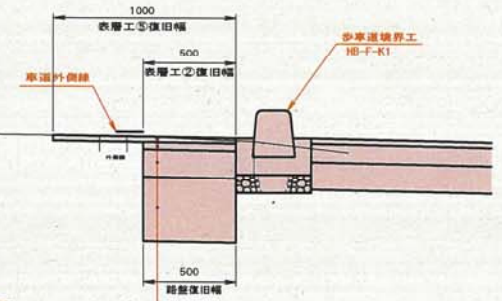
#### 区間-2 (NO. 3~NO. 17)



表層工	: ⑦再生粗粒度As (13F)	t= 3 cm
基層工	: 切込砕石 0-20	t=10 cm
凍上抑制層	: 路盤用 砂	t=15 cm

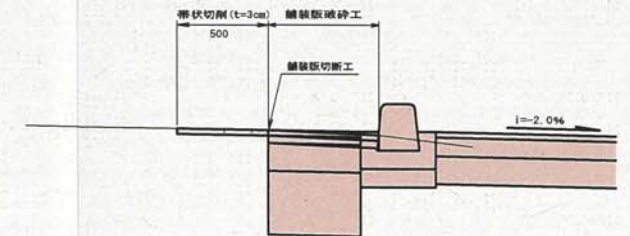
設計条件		
項目	条件	
道路区分	第3種第3級	
交通量区分	N3 交通	
設計速度	40 km/h	
道路幅員 (m)	7.50	
車道幅員 (m)	3.00	
路肩 (m)	0.75	
歩道幅員 (m)	2.50	
有効歩道幅 (m)	2.00	
路上施設帯 (m)	0.50	
保護路肩 (m)	0.50	

車道舗装復旧断面図  
S=1:20

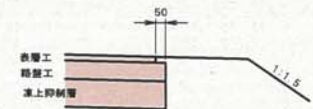


表層工	: ⑤再生粗粒度As (13F)	t= 3 cm
表層工	: ⑥再生粗粒度As (13)	t= 4 cm
上層路盤工	: 粒径砕石 0-40	t=15 cm
下層路盤工	: 再生砕石 0-40	t=35 cm

舗装版破砕工断面図  
S=1:20



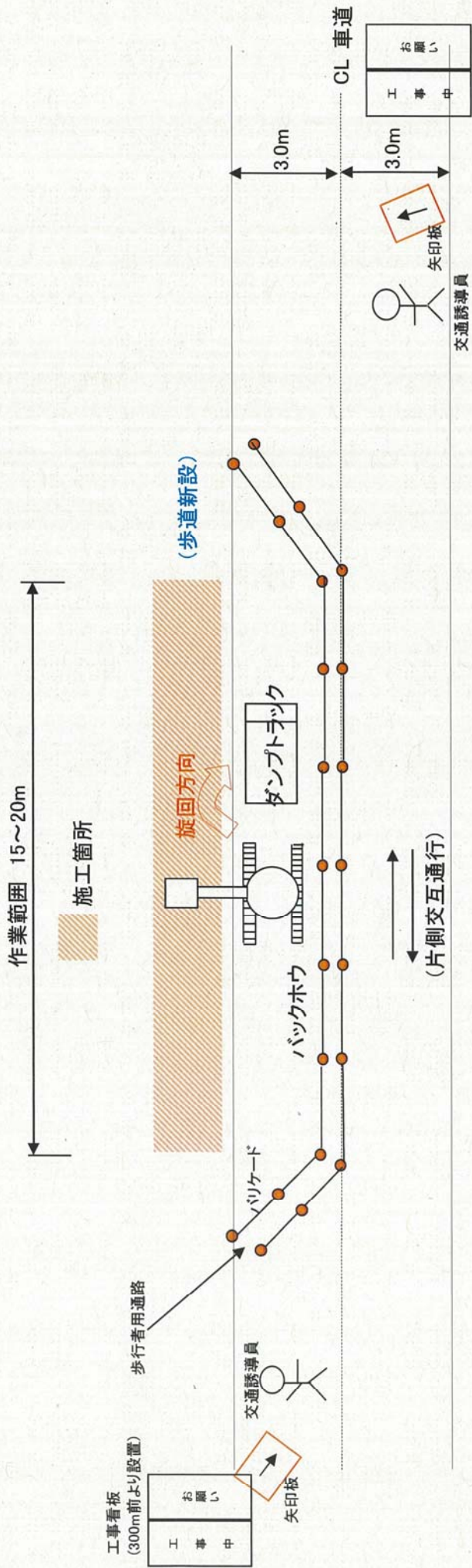
歩道舗装端部詳細図  
S=1:20





# 作業時保安施設・重機等配置標準図

本工事は基本的に下記の形態をとり作業を行います。  
 ・作業時片側交互通行



- ※作業を行う区間は第三者の進入防止措置として必ずカラーコーン・バリケード等で囲む。
- ※作業区間の前後には、誘導員を配置し、矢印板、停止板、片側通行標示板を設置し第三者に明示する。
- ※歩行者用通路(幅0.75m以上)を設ける。
- ※作業時間以外、重機・車両及び資材等は、道路上に置かない。